

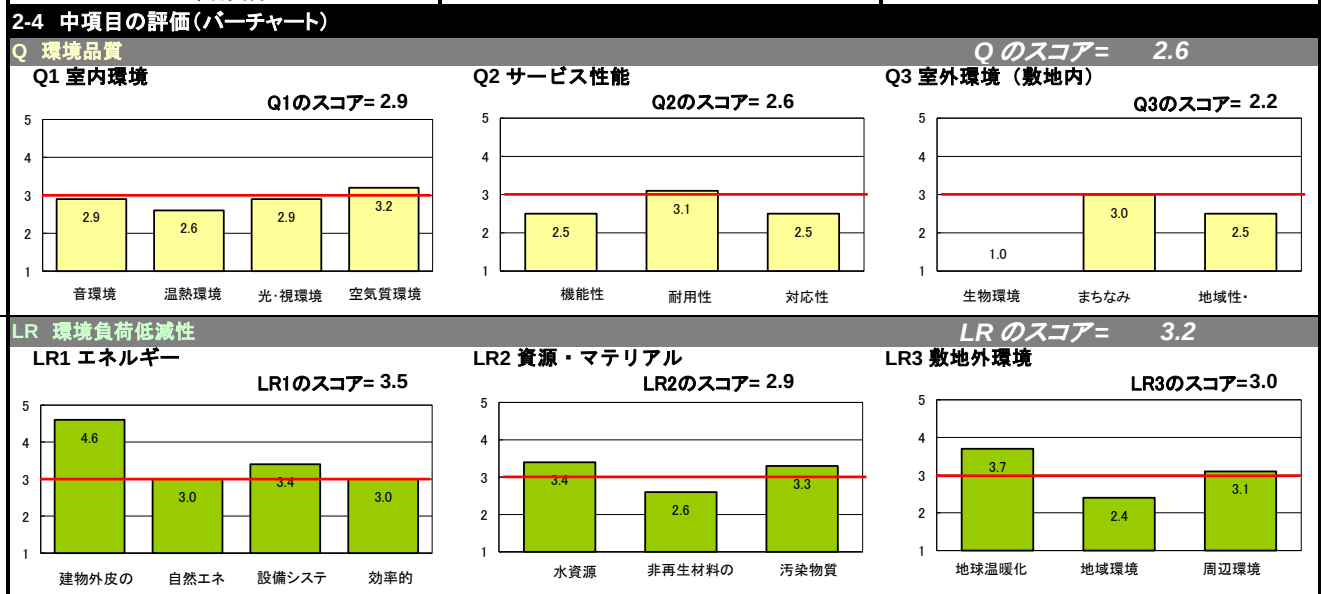
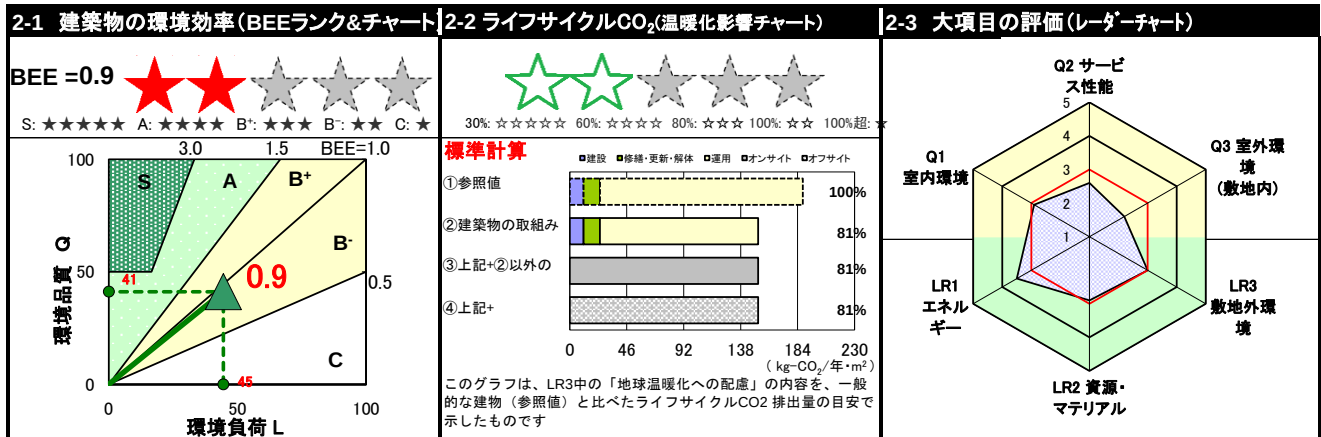
CASBEE®広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)GRAND HOSTEL LDK広島新	階数	地上12F
建設地	広島県広島市南区荒神町1-1-13	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	250 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年10月 予定	評価の実施日	2025年5月21日
敷地面積	397 m ²	作成者	大和ハウス工業㈱中国流通一級建築士事務所
建築面積	236 m ²	確認日	2025年5月22日
延床面積	2,499 m ²	確認者	大和ハウス工業㈱中国流通一級建築士事務所



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.0		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.3	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 1.5	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.1
設計の計画段階に配慮した事項 BPI=0.84 / BEI=0.78 / 自動水栓に加え、節水型便器を採用 LGS下地の採用 / LCCO ₂ 排出率=81%	設計の計画段階に配慮した事項 /	設計の計画段階に配慮した事項 床:タイル(ペット20年、壁・天井:ビニルクロス20年 給水管: VLP、排水管: VP、通気管: VP、上位3種がB以上、Eは不使用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される